

門松作製マニュアル

つるがしま里山サポートクラブ

2017.12.28:改訂

【材料】

使う材料は次の通りです。材料は余分が無いので数を守って下さい

竹	6本	
松	4本	
梅	2本	
南天	2本	
麻布	2枚	(長さ: 1.8m)
縄	4本	(長さ: 2.0m)
シュロ縄	2本	(長さ: 2.0m)

【作り方】

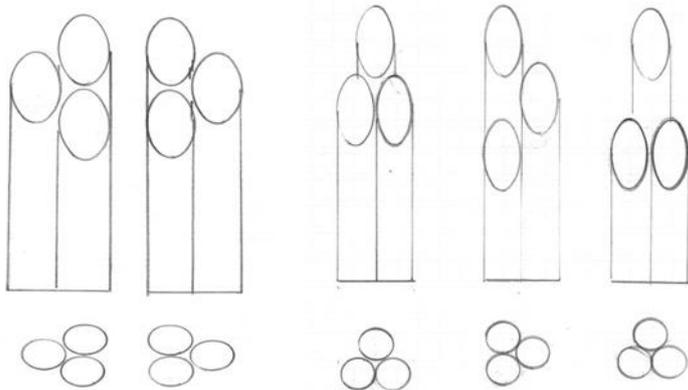
①6本の竹を選ぶ

②雑巾で竹をきれいにする

③中心になる2本を選び、竹の組合せを考える

竹は、両面を斜め切りしてあるが、綺麗な面と切り口がザラザラとなっている面があるので、綺麗な面を上にする

竹の並べ方: 決まりはありません、いろいろと工夫してみよう



④中心になる2本を決められた長さに切る

(自治体のゴミ処理に対応した長さとする)

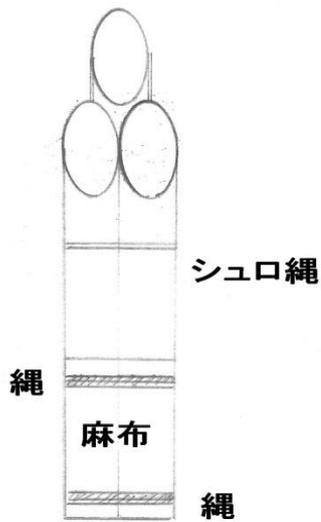
⑤残りの4本の竹の長さを決めて、切る

⑥竹を立てて、輪ゴムで仮止めする(上下二段)

⑦シュロ縄(黒色)をまく(結び方: 男結び、本結び など)

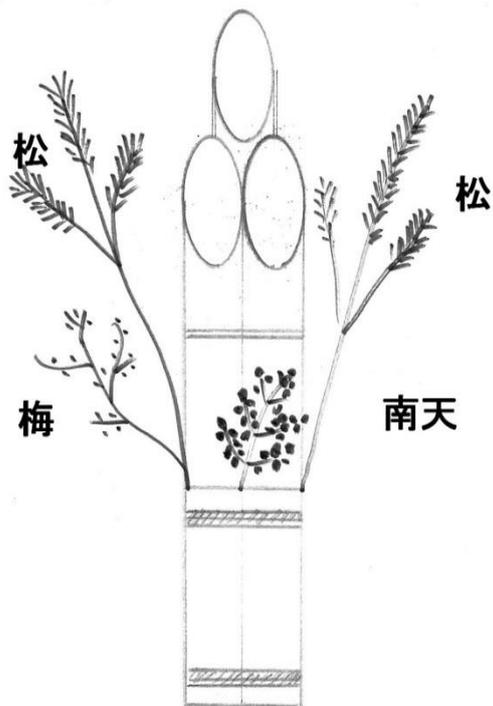
⑧麻布を巻き付ける(ガムテープを使うと巻きやすい)

⑨麻布の上から縄を2段にまく(3周、結び方: 男結び、本結び など)



⑩松、梅、南天を飾り付ける

水引や折り鶴などの飾り物を好みに応じて飾り付ける



お願い

- 1、最初の長い竹2本は、できるだけお子さんに切らせ、体験をさせる。(15分)
- 2、のこぎり、ハサミなどは振り回さないようにしましょう。
- 3、使った道具は「道具箱」にかえし、なかよく使いましょう。
- 4、作品を前にして、集合写真を撮ります。出来栄の感想もお聞かせください。
- 5、最後は、周りのごみ掃除、テーブル運び、シートたたみにご協力をお願いします。